

発表者

発表項目

1. 需給動向（景況感）

（国内）・新型コロナウイルス（以下、感染症）の世界的な感染拡大で引き続き厳しい状況にあるが、一部には持ち直しの動きもみられる。9月の日銀短観では企業の景況感を表す業況判断指数（DI）が大企業・製造業で▲2.7と前回6月調査から+7ポイント改善した。20年度の設備投資計画は大企業では前年度比+1.4%と前回から▲1.8%悪化した。

- ・家計部門については8月の小売業販売額は前年同月比▲1.9%と6ヶ月連続の減少、9月の乗用車販売も同▲1.6%と12ヶ月連続の減少となるなど、各分野で低迷している。
- ・製造部門では7月の自動車生産が前年同月比では増加、機械受注は3ヶ月ぶりの減少となった。
- ・建築部門では8月の全建築物着工床面積が12ヶ月連続の前年同月比減となった。

（海外）・国や地域により、感染症からの回復にばらつきがある中で、今後の感染動向や各国の財政政策、米中对立下での米国大統領領選の行方等の不確定要素から世界経済の先行きは引き続き不透明。中国は政府の景気対策もあり、工業生産や輸出、消費、固定資産投資が回復しており、経済の回復が進んでいる。米国は経済活動の再開を受け、持ち直しの動きがあるが、大統領選挙を控え追加経済対策の遅れにより景気回復のペースが鈍化する懸念がある。ASEAN諸国は各国の感染症対策に応じて、経済の回復ペースにばらつきが見られる。

<国内鉄鋼需給>

- （生産）・8月の粗鋼生産は64.5万t（前年同月比▲2.1%）で6ヶ月連続の減少となった。
- （出荷）・8月の普通鋼国内向け出荷は28.4万トン（前年同月比▲1.2%）で11ヶ月連続の減少。輸出向け出荷も18.5万トン（同▲8%）と4ヶ月連続の減少。
- （在庫）・8月末の普通鋼鋼材国内向け在庫は53.6万トン（前月比+0.5万トン）、3ヶ月ぶりの増加。
- ・8月末の薄板3品在庫は39.3万トン（同▲5万トン）と2ヶ月連続の40.0万t割れ。
- ・8月末の厚板シャヤー在庫は3.5万トン（同▲0万トン）と12ヶ月連続で減少。

2. 需要産業動向

- 〔建築〕・8月の新設住宅着工戸数は6.9万戸（前年同月比▲9%）で14ヶ月連続の減少。分譲、持家・貸家いずれも減少。
- ・非住宅着工床面積は36.6万㎡（同▲8%）で5ヶ月連続の減少。公益事業や公務文教で増も、鉱工業・商業・サービス等で減。
- 〔自動車〕・9月の国内販売（輸入車除く）は43.0万台（前年同月比▲1.5%）で12ヶ月連続のマイナス。
- ・8月の完成車輸出は27.0万台（同▲2.3%）で11ヶ月連続のマイナス。中国は前年同月プラスとなるも他は減少。
- ・7月の四輪生産は69.8万台（同▲2.2%）で10ヶ月連続のマイナス。
- 〔造船〕・9月の新造船受注量は9.4万GT（前年同月比+1.1%）の受注の一方、9月末の手持工事量は1,44.5万GT（同▲3.3%）。

3. 輸出入動向

- 〔輸出〕・8月の全鉄鋼輸出は25.9万トン（前年同月比▲1.4%）で4ヶ月連続の減少。中国向け増加も他で減少。
- 〔輸入〕・8月の鋼材輸入（普通鋼・ステン鋼・その他合金鋼計）は3.4万トン（前年同月比▲2.1%）で8ヶ月連続の減少。

韓国は8ヶ月連続の減少（▲1.7%）、中国は8ヶ月連続の減少（▲3.0%）、台湾は3ヶ月連続の減少（▲2.5%）。

4. 海外市場動向

- ・8月の世界粗鋼生産は日本・米・欧等で前年同月比減少も中国が増加し、1億5,62.4万トン（前年同月比+0.6%）と6ヶ月ぶりの増加。
- ・9月の中国粗鋼生産は9,25.6万トン（同+1.1%）。日当たりでは30.9万トンと最高記録を更新。
- ・9月の中国鋼材輸出は38.3万トン（同▲2.8%）。7ヶ月連続で前年同月割れ。